

重要

★★★必ずお読みください★★★

RAIDモデルご使用時のお願い事項

このたびは日立エン트리ブレードサーバ HA8000-bd をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本製品をご使用される前に、Hitachi Server Navigator ユーザーズガイド RAID 管理機能/ユーザーズガイド
/ソフトウェアガイド/RAID 設定ガイドをお読みください。

また、以下に示すお願い事項をご理解頂けますよう、ご協力をお願いいたします。

■ 対象システム装置

本お願い事項の対象装置は以下の通りです。

項番	システム装置
1	HA8000-bd/BD10X3

■ お願い事項

整合性検査(コンシステンシーチェック)について

物理ドライブは、データのリード/ライト処理時に不良ブロック(アクセス不可領域)を検出すると、自動的に交替処理(予備領域へのデータ移行)を実施します。しかしミラーデータ部に不良ブロックが存在した場合、および日々の業務でアクセスしない領域に不良ブロックが存在した場合、交替処理は実施されません。このような状態で物理ドライブが故障した場合、ミラーデータが読み取れないため、正常にリビルドできず不良ブロック部のデータが消失してしまう可能性があります。

このような状態にならないよう、定期的に整合性検査を実施してください。整合性検査は週 1 回程度実施してください。

整合性検査の手順は、『RAID ソフトウェア CD』内『Hitachi Server Navigator ユーザーズガイド RAID 管理機能』の「Hitachi RAID Navigator の設定および使用方法」-「Hitachi RAID Navigator の機能」-「RAID メンテナンス」-「タスクの進捗状況表示と停止」をご参照ください。

その他添付されているマニュアルについても必ずお読みください。

